

平成31年第5回網走市教育委員会会議録

平成31年3月27日（水）午後1時30分 議会委員会室に招集した。

1. 出席者は次のとおりである。

教育委員	富永 雄一	・	杉本 匡規	・	中山 真弓	・	益村 公人
教育長	三島 正昭						

2. 会議の議案は、次のとおり。

議案第1号 網走市学校運営協議会の設置について【公開】【原案可決】

議案第2号 網走市立学校における働き方改革推進プランについて【公開】【原案可決】

議案第3号 網走市教育委員会職員の任免について【非公開】【原案可決】

3. 説明のため出席した者は、次のとおり。

学校教育部長	田 口 桂
社会教育部長	猪 股 淳 一
学校教育部次長	大 西 篤
学校教育課長	永 倉 一 之

4. 会議の書記は、次のとおり。

学校教育課庶務係長	松 原 幸 信
-----------	---------

5. 会議の署名委員は、次のとおり。

本日出席委員全員および教育長

三島教育長

ただ今から平成31年第5回網走市教育委員会を開会いたします。
本日の出席委員は教育委員全員が出席しております。本日の会議録署名委員の指名ですが、出席をされている委員の全員といたします。

次に、平成31年第3回及び第4回の委員会会議録につきまして、記載した事項に関してご意見等がございましたら、ご発言をお願いします。
特になければ、会議録は調製のとおりに承認することといたします。

本日は、議案3件でございますが、審議に入る前に、まず、教育委員会会議規則第12条のただし書きに定められております非公開案件とすべき事項について、お諮りをいたします。本日の議案は、「人事に係る事項」に該当すると思われる議案がございます。議案第3号「網走市教育委員会職員の任免」についてでございますが、この案件について、非公開とすることでご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、議案第3号につきましては、非公開案件と決定させていただきます。

次に、教育行政について、事務報告をお願いいたします。
なお、説明・答弁につきましては、着席のままで結構です。

田口学校教育部長
猪股社会教育部長

3月1日から3月27日までの学校教育部教育行政報告
2月27日から3月27日までの社会教育部教育行政報告

三島教育長

ただ今、報告のありました教育行政について、ご質問等ございませんか。

(「ありません」との発言)

特になければ、以上で教育行政についての事務報告を終わらせていただきます。

それでは、本日の議題に入ります。議案第1号「網走市学校運営協議会の設置について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いいたします。

永倉学校教育課長

ただ今上程いただきました議案第1号「網走市学校運営協議会の設置について」ご説明申し上げます。議案書1ページと2ページをご覧ください。
網走市学校運営協議会規則第3条の規定に基づき、学校運営協議会を設置することとし、同規則第3条第1項ただし書きに規定する「二以上の学校の

運営に関し、相互に密接な連携を図る必要がある」と認められるため、設置する学校運営協議会の対象学校は、網走市立東小学校、網走市立白鳥台小学校、網走市立第四中学校を一つの学校運営協議会に、また、網走市立西が丘小学校、網走市立第五中学校を一つの学校運営協議会に、網走市立呼人小学校、網走市立呼人中学校を一つの学校運営協議会として設置します。設置期日は、平成31年4月1日とします。以上でございます。

三島教育長 ただ今、議案第1号につきまして、説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたら、お受けしたいと思います。

杉本委員 設置後の委員選出は、協議会で選出し任命することになるのですか。

永倉学校教育課長 校長先生の推薦により選出し、教育委員会で委嘱状を交付します。

杉本委員 それは、校長先生の推薦のみですか。教育委員会は、なにかしら関わらず、協議会に任せる形ですか。

三島教育長 従来の評議員を基礎として、今回は、地域の方を取り入れた運営協議会委員を選出していく流れで話し合いを重ねてきました。今回の立ち上げにあたっては、学校長の案を受け、教育委員会で決定していくという形となっています。

杉本委員 東部、西部は、地域の方と日頃から密接であり良いが、市街地の学校だと校長先生だけでは、地域の方の情報がわからない部分もあると思い、選出に苦慮するのではと思います。市街地の立ち上げ時は、市としても人選に協力していった方がよいのではと思います。

三島教育長 これまでの評議員の方には、現在の制度はなくなり、運営協議会に移行してまいりますと説明をしてきておりますので、立ち上げ時には、協力をお願いしますとしております。ある程度、評議員も入っていただき、その他にも学校運営に協力いただける方を推薦し選出したいと考えております。

杉本委員 市街地の運営協議会は、1年後のスタートですし、小中どの校長が、イニシアチブをとるかなど、選出もこれからの話ですね。

大西学校教育部次長 イニシアチブについては、小学校1校、中学校1校であれば、基本、中学校を中心にと考えております。今後、会則を定めるなどの中で、状況を見ながら、行っていくことになると思います。

杉本委員 委員会にも情報は、上がってくるということですね。

富永委員	確認だったのですが、協議会委員の人数は。
永倉学校教育課長	2校以上は、20人以内。単独校は、15人以内です。
三島教育長	それでは、お諮りいたします。議案第1号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。 異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。 次に、議案第2号「網走市立学校における働き方改革推進プランについて」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いいたします。
大西学校教育部次長	ただいまご上程いただきました議案第2号「網走市立学校における働き方改革推進プラン」について説明いたします。別冊の資料をご覧ください。 国が平成28年度に実施した、「教員勤務実態調査」の結果によると、教職員の勤務時間の実態は憂慮すべきものとなっており、当市においても、教員個々の差はあるものの、各学校からの報告や機械警備システムの管理状況から、同様の勤務実態が見られております。本プランは、教員の多忙化解消に向けた取組の推進が喫緊の課題となっている中、教職員の長時間勤務の解消に向けた取組等を通じて、教職員が心身の健康を維持しながら、教育活動に意欲的に取り組むことで、教育の質の向上や、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境づくりを推進することを目的に策定するものです。1ページをご覧ください。本プランは、31年度から33年度までの3年間を取組期間として設定し、1週間当たりの勤務時間が60時間を超える教職員をゼロにすることを目標として掲げています。33年度末までに目指す指標として、「部活動休養日を完全に実施している部活動」「変形労働時間制を活用している学校」「定時退勤日を月2回以上実施している学校」「学校閉庁日を年9日以上実施している学校」の割合を100%にすることとしています。この指標は北海道教育委員会が平成30年3月に策定し、本年3月に一部改定した「学校における働き方改革『北海道アクション・プラン』」に掲げているものに準拠しております。2ページ以降に具体的な取組を記載しております。「本来担うべき業務に専念できる環境の整備」「部活動指導にかかわる負担の軽減」「勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実」の4つのアクションを掲げています。アクション1では、スクールカウンセラーや特別支援教育支援員の配置、校務支援システムの導入など、これまでの取組に加え、コミュニティ・スクールの導入による、地域との協働の推進による学校づくりの支援を進めます。アクション2では、先に策定した「部活動の方針」に基づく取組を進めます。アクション3では、人事評価制度等を活用した意識改革の促進、長期休業

期間中における「学校閉庁日」の設定、校務支援システムを活用した出退勤管理などを行います。アクション4では、ストレスチェックの実施や、H29年度から市教委が提携している弁護士による法律相談の活用などを進めます。取組の内容については、「北海道アクション・プラン」の見直しや、学校における取組状況などを踏まえながら、必要に応じて適宜見直しを行っていきたいと考えております。以上で説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

- 三島教育長 ただ今、議案第2号につきまして、説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたら、お受けしたいと思います。
- 益村委員 学校現場では、入退室記録は、現在、こういった形で取られていますか。
- 大西学校教育部次長 現在は、管理職による確認となっており、タイムカードのようなものはありません。ただ、平成30年度に導入されました校務支援システムにこの機能が付加されましたので、平成31年度は、これを使用予定です。
- 益村委員 タイムカード等でも実際は、タイムカードを打ってからまだ仕事をしているとか、記録との乖離があると聞きますが、その辺はいかがですか。
- 大西学校教育部次長 学校の教職員は、時間外勤務手当がありませんので、実際の退勤時間に記録することで可能と考えております。
- 三島教育長 ライフワークの体調管理の部分を検討し、勤務時間管理をしようという目的で行いますので、自己把握部分の向上もめざしております。
- 益村委員 意識改革が一番だと思います。
- 富永委員 白鳥台小に先日伺った時、支援員の増員を要望されておりました。
- 大西学校教育部次長 白鳥台小は、支援員の配置はありませんが、次年度、外国語指導の加配により、教員が増員されました。
- 杉本委員 教育委員会は、何をサポートしていくかという点もあるかと思いますが、学校事業についても教育委員会で精査するとか。
- 大西学校教育部次長 各学校では、効率的な年度計画を精査しておりますが、道教委も一緒になり、先進的な取り組み事例等を情報提供するなどし、各校で決定してもらっています。

三島教育長	今回の案を説明し、この方法で進めようとしておりますが、まず、3年間の中で1週間あたりの勤務時間60時間ということをすべての教員が意識付けをしてもらい、各学校で事情が違う中、学校ごとに議論していただき、その上で、教育委員会として何をサポートし、各校が何を希望するかをまとめていきたいと思っております。
杉本委員	これから何をしていくかと考えた時に、時間管理も重要ですし、行政機関と民間では違うかもしれませんが、網走独自の方針も取り入れてもよいと思います。今の世の中は、プレゼンティズムの向上と言われる部分が注目され、これは、出勤してもストレス等で本来の力を出し切れていない人が増えているといった問題であり、教員も同じだと思います。こういった面についても考慮し、本来の力を発揮できるような環境対策を、網走市独自の方針としていずれ考えていってもよいのではと思いますので、ご参考としていただければと思います。
三島教育長	杉本委員の意見は、もっともだと思います。今後、何が必要で、何をしていくか、ご意見等をもとに議論していきたいと思っております。
益村委員	時間をどうやって作るかといった点だと思いますが、現状の仕事内容で、自分達だけで工夫してといっても自分たちの仕事を一度否定する事になるので、なかなか難しいと思います。教育委員含め、第三者的な部分から、客観的、強制的に行っていくことも必要と思います。
三島教育長	各学校でも行事の見直し等は行っており、例えば、運動会の総練習は、既に方法を見直してきています。改善点を行う上で、保護者にも経過を説明した上で各学校、効率的な取り組みを行って行く事が大切になってくると思います。
中山委員	土日の部活についてとストレスチェックは、現状、どんな事が行われているのか教えて下さい。
大西学校教育部次長	平日、通常に勤務しても、土日に仕事では意味がなくなってしまうので、土日の部活動の活動方針も含め、取り組んでいく事になります。
永倉学校教育課長	ストレスチェックにつきましては、学校職員の健康診断時に全職員に回答してもらい、実施しております。
中山委員	それは、自分で入力し、答えるものですか。
永倉学校教育課長	そうです。検診時に各自の間診入力し、本人が回答してもらい、健康診断

の一部として分析結果が届くものです。

- 中山委員 その後は、どうなりますか。カウンセリング等はあるのですか。
- 永倉学校教育課長 この結果に対する、こちらからのカウンセリング指導等はありません。まずは、気付き部分として自分の状態を把握する目的という事になります。
- 三島教育長 個人情報に関係で、委員会に詳細な結果は、来ないため、医療機関に行きなさいといった指導までは、できない仕組みになっております。
- 杉本委員 企業は、産業医を置いて、対応を行いなさいということだと思います。何件上がってます位は、企業もわかると思いますが、細かい結果までは来ないと思いますので、産業医の配置によりカバーする事になると思います。
- 益村委員 国の関連法案は、この4月から行われるのですか。
- 大西学校教育部次長 北海道教育委員会が平成30年3月に示した働き方改革のアクションプランをもとに各市町村が作成することになっており今回作成しておりますが、平成31年1月に示された国のガイドラインに基づいた道教委の見直し案が、まだ届いておりませんので、これを踏まえ、今後、見直すことになると思います。
- 三島教育長 関連法案は、来年の4月（H32.4月）からだと思いますが、教員については、そこは、適応されてないと思いますので、ガイドラインの見直しに沿った形となります。
- 益村委員 産業医についても必要かもしれませんね。
- 三島教育長 市役所には産業医がおりますが、学校にはおりません。市役所で月1回来ている産業医に教員も対象とできるか含め、検討すべきかもしれません。教員共済の電話相談等があります。
- 大西学校教育部次長 学校にいるスクールカウンセラーが、生徒同様、教員の対応もしてくれる仕組みはあります。
- 益村委員 現在、教員のストレス問題による件数等が多いのですか。
- 三島教育長 割合的には、高い職種と言われております。児童生徒との関係、保護者との関係、職場の同僚との関係等で休職する人も増えて来ています。網走市内にもおります。

大西学校教育部次長 北海道は、今はそれ程ではないですが、大都市圏の1年目の教員の離職率が年々増加していると聞いております。原因的には、教育長がおっしゃった要因と考えられます。

益村委員 お客さまに良いものを出すためには、社員が満足していなければという観点から、こども達の良い教育には、まず、先生の充実が大切になると思います。保護者等含め、多くの対応があり、大変な職業と思います。

三島教育長 各教育委員さんより頂いたいろいろな意見を参考に今後各学校とも議論していきたいと思います。
他にございませんか。

(「ありません」との発言)

それでは、お諮りいたします。議案第2号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

次に、**非公開案件**であります議案第3号「網走市教育委員会職員の任免について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いいたします。

(非公開案件)

三島教育長 それでは、お諮りいたします。議案第3号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

以上で提出された案件については、全て終了いたしました。その他、案件以外で何かございましたら、どうぞご発言をお願いします。

なければ、以上をもちまして本日の教育委員会を閉会させていただきます。
ありがとうございました。

【午後2時20分 閉会】